



公益財団法人 神戸YMCA

学生生活支援

報告書 vol.3

2022年7月

## 1. 学生生活支援募金について

**受付期間** 2021年7月1日～2022年6月30日

### 内容

世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、自らの生活費を賄うことが困難となった学生、生徒の生活の支援に、神戸YMCAを支えてくださる多くの皆様からお寄せいただいた募金を用いらせていただきました。

### 募金額・件数

2021年7月1日～2022年3月31日	件数	金額
神戸ポートワイズメンズクラブ		200,000円
国際ロータリー第2680地区ローターアクト		100,000円
阪神地区西部連合婦人会		36,500円
芦屋ワイズメンズクラブ		50,000円
個人 (2021.7.1～2022.3.31)	延べ6件	632,000円
<b>合計</b>	<b>10件</b>	<b>1,018,500円</b>

2022年4月1日～6月30日	件数	金額
宝塚ワイズメンズクラブ		50,000円
個人 (2021.4.1～2022.6.30)	延べ2件	155,000円
<b>合計</b>	<b>3件</b>	<b>205,000円</b>

### 募金使途 (2021年度)

2021年度は、募金を原資とし、希望する学生には、「お米、ウェットティッシュ、マスク、生理用品」などの生活支援物資の配布を継続的に行いました。

### 3. 学生生活支援物資

#### 支援物資内訳（2021年7月～2022年6月）

寄付月	氏名（敬称略）	寄付品
2021年8月	日本基督教団東神戸教会	素麺 20
2021年9月	神戸市子ども家庭局 子ども未来課 1回目	衛生用品 30パック
2021年10月	ライフ&シニアハウス神戸北野	ミネストローネスープ 120缶、オニオンスープ 120缶
2021年10月	コープこうべ	生理用品、お米、缶詰、お菓子
2021年11月	神戸市子ども家庭局 子ども未来課 2回目	衛生用品 30パック
2021年12月	兵庫県企画県民部女性青少年局男女家庭課	衛生用品 50パック
2021年12月	神戸市子ども家庭局 子ども未来課 3回目	衛生用品 50パック
2021年12月	コープこうべ	レトルト食品、調味料、そば等
2022年1月	ロータリーアクト	お米、生理用品、コーヒー、カップ麺、マスク等
2022年1月	兵庫県企画県民部女性青少年局男女家庭課	衛生用品 50パック
2022年2月	神戸市子ども家庭局 子ども未来課 4回目	衛生用品 50パック
2022年2月	神戸学園都市ワイズメンズクラブ	ティッシュペーパー5個パック×86セット
2022年4月	神戸学園都市ワイズメンズクラブ	トイレトペーパー4個パック×80セット
2022年5月	ライフ&シニアハウス神戸北野	白米4ケース、田舎ご飯2ケース、チキンライス1ケース、五目御飯2ケース、わかめご飯2ケース、ドライカレー2ケース、赤飯1ケース、けんちん汁60食×2、ひだまりパン2ケース
2022年6月	メディコムジャパン 藤原社長	マスク4箱
2022年6月	神戸学園都市ワイズメンズクラブ	ティッシュペーパー5個パック×96セット

#### 寄贈先（2021年7月～2022年6月）

寄贈月	寄贈先	内訳
2022年5月	公益財団法人 PHD 協会	長谷工コーポレーション →備蓄品：アルファ米（白米・五目御飯）他 神戸市子ども家庭局 子ども未来課 →生理用品
2022年6月	公益財団法人 PHD 協会	支援金より物資購入 →マスク、ハンドソープ、洗剤、生理用品等 学園都市ワイズメンズクラブ →ティッシュ

支援物資支援配布の様子



## 4. 学生の声

2022年5月、専門学校生を対象に学生支援物資についてのアンケート調査を実施いたしました。

この1年間、様々な物資を学生に配布いたしました。支援を受けてうれしかったもののうち、特に多くの反応があったのが、トイレットペーパー、ティッシュペーパーなどの生活用品（消耗品）や、保存が利く玉ねぎやお米、じゃがいもなどの食品でした。

「アルバイトの時間が短縮され、生活費となる収入が減ってしまった。」「物価の上昇により以前よりも生活が難しくなった。」との声もあり、神戸YMCAをお支えいただく個人、団体の皆様から生活物資支援を受けられ有難いという声がありました。

### 学生からのメッセージ

- ・多くのご支援をいただきありがとうございます！コロナの中、こういったあたたかいご支援をいただき、息詰まった時期でも、心がすごく嬉しく思いました。これからも頑張っていこうと思えることができました！
- ・一人暮らしで買い物に行く時間がなかなかとれない日もあるため、生活消耗品や食品をご支援いただけて、とても助かっています。本当にありがとうございます。
- ・たくさん支援をしていただきありがとうございます。私だけでなく家族も、食品の支援がとても嬉しかったです。
- ・トレットペーパーをいただきありがとうございます。消耗品なのでうれしいです。
- ・困っている時に助けてくれて本当にありがとうございます。
- ・留学生たちをサポートして色々な生活用品をいただきどうもありがとうございました。本当に助かりました。

## 5. 2022年度 学生支援について

2020年6月以来、毎年多くの方々から学生支援のためのご寄付、支援物資を賜わっております。学校を代表して心より感謝申し上げます。

この1年も新型コロナによる経済活動の停滞や政府の要請による店舗の休業等により、十分なアルバイトができない、保護者の収入が減少しているといった事態が生じています。多くの学生がアルバイト収入によって生活費を賄っているため、ギリギリまで生活費を切り詰めた生活をしているとの声も聞きます。

将来を夢見て海外からやってきた留学生をはじめ、神戸YMCAで学ぶ学生たちの生活を支援するために、皆様への募金のお願いを継続させていただきます。そして、募金を原資とした支援物資の支給をこれからも継続したいと願っています。

また関係諸団体のご理解とご協力のもと、お米、レトルト食品、インスタント食品等の食料品の配布も継続してまいります。

どうぞ引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

神戸YMCA 学院専門学校  
校長 西田 勉